

# 上六福祉だより

第48号

平成30年6月



上六人部地区福祉推進協議会  
会長 今川

地球温暖化の影響が各所に現れ、大雨・強風・大雪・猛暑などの事象が私たちの生活に大きな影響を与えています。しかし、周りの自然や動植物たちはたくましく息吹いています。我々も環境などに学びながら、より良い社会環境を築いていかななくてはなりません。

住民の3人に一人が高齢者である上六地区で、当協議会では身近なところで皆さんに寄り添い、連帯意識が感じられ親しみのある「福祉推進協議会活動」を行うよう努めてまいります。

当協議会も4月から新しい体制でスタートし、「皆さんと共にあり、共に歩む」共生社会を目指して、各種事業や活動に取り組んでまいります。このところ、行政においては生活弱者に対する施策も地方に押し付けるなど、私たち福祉を取り巻く環境も厳しくなっています。

4月の総会で承認いただいた事業計画を本誌に掲載していますので、内容をご覧の上、皆さんのご理解とご協力をたまわり、あわせて各種活動への積極的なご参加をお願いいたします。

## みんな仲よく、みんな笑顔で、学校が楽しい

福知山市立下六人部小学校 校長 福山

早く満開となった桜が、葉桜となった4月9日、上六人部小学校、中六人部小学校、下六人部小学校の統合式を行い、新たな下六人部小学校がスタートしました。

上六人部小学校から27名の児童、中六人部小学校から25名の児童、そして71名の新1年生を迎え、全校児童413名となりました。

統合式の中では、「みんな協力し合い、高め合って、楽しくて、価値のある学校生活を一緒に送っていきましょう。そしてみんなで、これまで以上に素晴らしい学校にしていきましょう。」と話をしました。

それからおよそ1か月、最初こそ不安そうにしていた子どもたちもだんだんと新しい環境に慣れてきたようです。上六人部や中六人部の子どもたちだけでなく、下六人部の子どもたちも新しい学級、新しい友だち、新しい担任に緊張していました。

しかし、子どもたちが慣れていくのはとても早いものです。朝のあいさつの声も日に日に大きくなっていきます。互いに笑顔で手を振ったり、声を掛け合ったりする姿があちらこちらで見られるようになりました。

4月28日には、初めての学習参観を行いました。280名ほどの保護者

の皆さん、各地区の公民館館長様、自治会長の代表様にも参観いただきました。「みんな馴染んでいるようで、安心しました。」という感想もいただきました。また、子どもからも「大勢で勉強するのはおもしろい。」という声も聞こえてきます。

5月1日には、「1年生歓迎遠足」を行い、全校で長田野噴水公園へ行きました。ウオークラリーやなかよし班遊びで交流を深め、楽しみました。好天にも恵まれ、どの子ども少し日に焼けた赤い笑顔で帰宅しました。「楽しかった。」「おもしろかった。」という声がたくさん聞こえた遠足となりました。

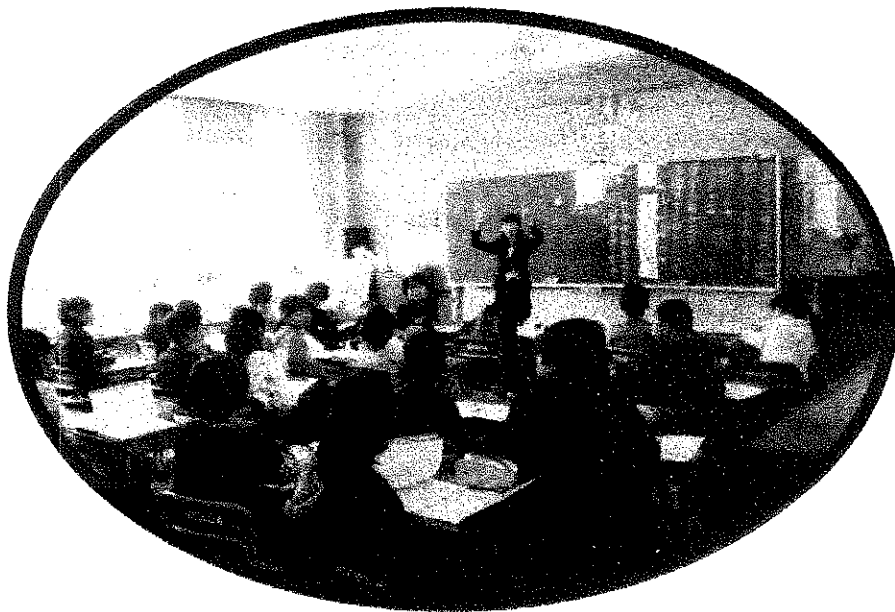
上六人部の子どもたちは、2台のスクールバスで通学しています。毎日、バス乗降場で待っていると、8時5分から10分の間に到着します。子どもたちは、運転手さんに「ありがとうございます。」とあいさつをし、バスから降りてきます。そして私に「おはようございます。」とあいさつをしてくれます。最初は声も小さくぎこちないところもありましたが、今では見違えるほど大きな声で元気よくあいさつができています。

また、班長はバスを降りる前に一番後方まで行き、忘れ物が無いかの点検をしています。自覚と責任を持った行動ができていると感心しています。

まだ始まったばかりではありますが、ひとまず安心しているところです。

今後も、職員一同、「みんな仲よく、みんな笑顔で、学校が楽しい」を合言葉に、力を合わせて、地域の皆様や保護者の皆様にいっそう信頼される学校にしていきたいと思ひます。

これまでと同様、ご支援ご協力をお願いいたします。



## 着任の挨拶及び長女の小学校生活等

上六人部駐在所 園田

皆様初めまして、前任者である飛松巡查部長からバトンタッチを受け、上六人部駐在所に赴任した、園田 と申します。

年齢は44歳、家族は妻と今年から下六人部小学校に入学する長女との3人です。

娘は今年度から始まったバス通学で、元気に通っています。

ちなみに娘は、保育園でもバス通学だったので、毎朝、特に慌てることなくバスに乗っています。

私と妻は、自宅前までスクールバスが送迎してくれる事に、非常に感謝しています。

娘に聞いたところ、学校ではたくさんの友達が出来、勉強や遊びに、とても楽しく充実した学校生活を送っているとの事でした。

私が、上六人部駐在所に来る前は、舞鶴市の神崎海水浴場の近くにある神崎駐在所に4年間勤務していましたので駐在所勤務は2回目ですが、地域や署が変われば勝手も違いますので、初心に戻りベストを尽くす所存です。

私に出来ることであれば、何でもしますので、気軽にご相談ください。

さて、この場をお借りして、全国各地で多発している振り込め詐欺などの特殊詐欺被害の防止のため、簡単な語呂合わせを紹介します。

福知山市内でも予兆電話が多発しています。防犯意識を高めるためにも、是非、用事の合間にでも口ずさんでみて下さい。

・怪しいな、電話でお金、それは詐欺。(これは、特に重要です。)

・振り込めと、言うならそこで、まず確認。

・ATM、入金すれば、もう遅い。

・番号を、変えたと言え、ほぼ嘘だ。

簡単ではございますが、挨拶に替えさせていただきます。今後とも宜しくお願ひします。





## 編集後記

この福祉だよりが皆様のところへ届く頃は、梅雨真ただ中だと思われ  
れますが、いかがお過ごしでしょうか。

雨の日が続くこの梅雨の時期は鬱陶しく感じがちではありますが、忙  
しく過ごした農繁期の休養をとるためにあるのかもしれませんが。梅雨は  
ゆっくりと過ごし、初夏に向けて英気を養うのも良いのではないでしょ  
うか？

広報部より《福祉だより 48号》をお届けいたします。

原稿等、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

(広報部一同)